

# 2018年3月期 決算説明資料

## 感性AIで未来を創る会社

**株式会社ソケット**

証券コード3634

<http://www.sockets.co.jp/>

2018/5/15

- 1. 2018年3月期決算** slide3-12
- 2. 2019年3月期決算** Slide14-22
- 3. 中期展開について** Slide23-28

# 1. 2018年3月期決算

**開発売上中心の事業構造からライセンス売上中心の事業構造への転換進む**

**開発売上、期初予想より少なく全社売上が期初業績予想に1億5000万円届かず  
一方で営業利益は、ライセンス売上拡大し期初業績予想51%上回る**

**自社プロパティによるデータライセンス事業、前年比25%増加と拡大  
このため粗利率が前期32%から当期38%へ伸長**

### 開発売上からライセンス売上中心へ事業モデル展開進み減収増益

(単位：百万円)

	前期（参考） 2017年3月期	2018年3月期
売上高	1,709	1,604
原価	1,156	994
粗利益	552	609
粗利率	32.3%	38.0%
販売管理費	510	540
営業利益	41	68

#### 要因

- ◇データ・ライセンス売上 前年比125%
- ◇開発売上 前年比72%

—◇ライセンス事業伸長による増益

—◇自社プロパティ・ライセンスによる粗利率向上

—◇データ開発関連の研究開発費増加

—◇研究開発費増加も営業利益増加

# 1.2018年3月期決算

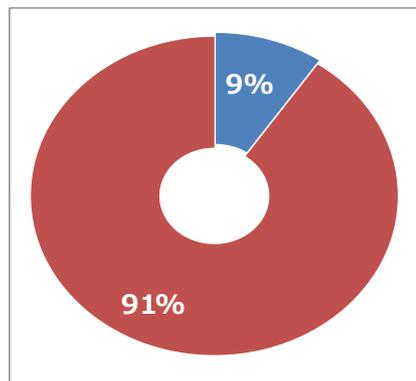
-粗利率&データ・ライセンス売上比率5カ年推移~目標

事業モデルシフトによる粗利率、データ・ライセンス  
売上比率上昇続く

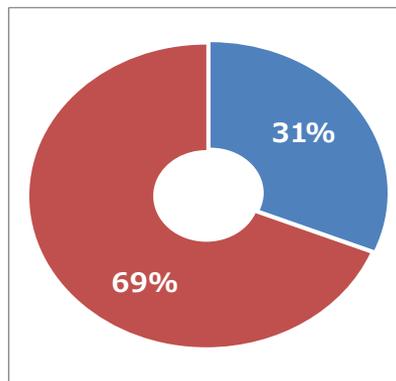
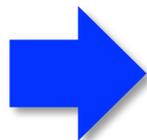
## データライセンス売上比率

ライセンス収入

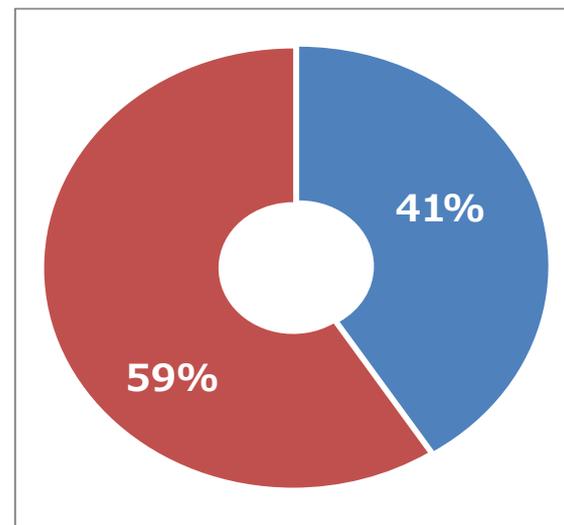
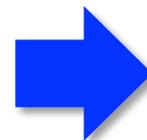
開発・運用・  
コンテンツ収入



2014年3月期



2017年3月期



2018年3月期

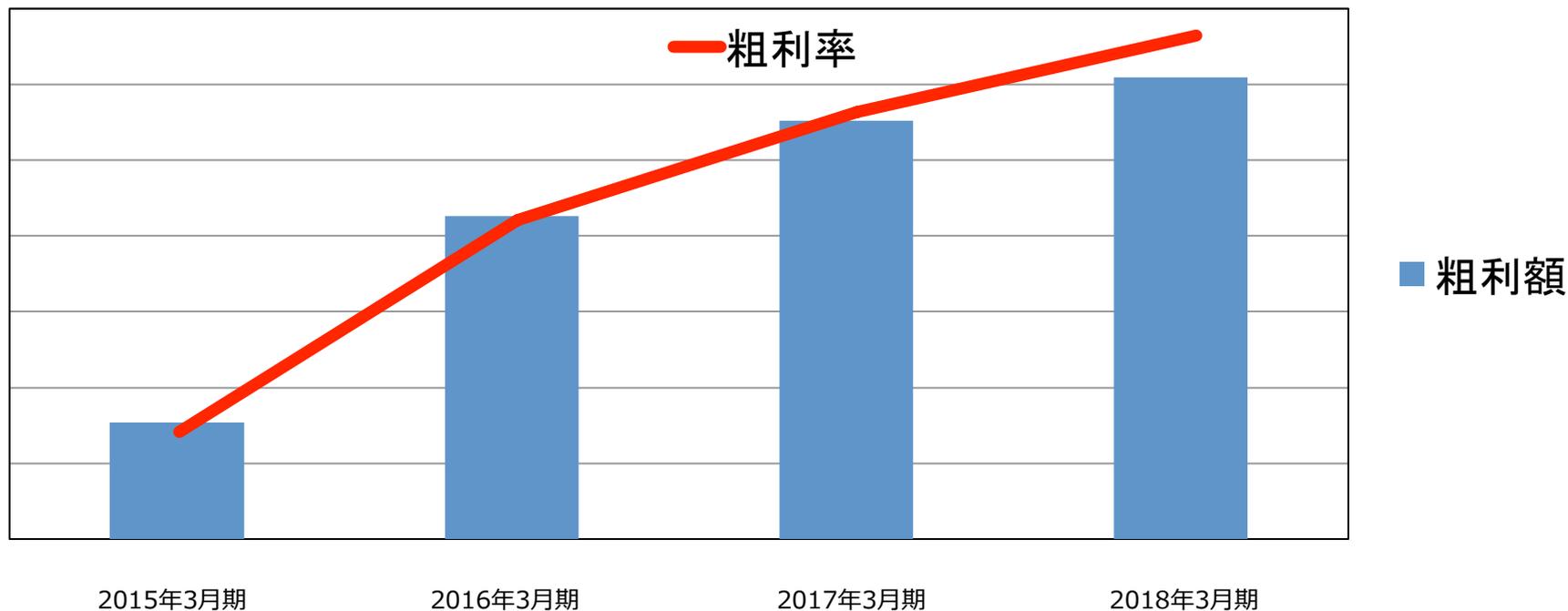
# 1.2018年3月期 決算

## - ビジネスモデル転換期の粗利額/粗利率推移

開発収入型からライセンス収入型へビジネスモデルの転換期  
粗利額/粗利率とも3期連続成長

単位:百万円

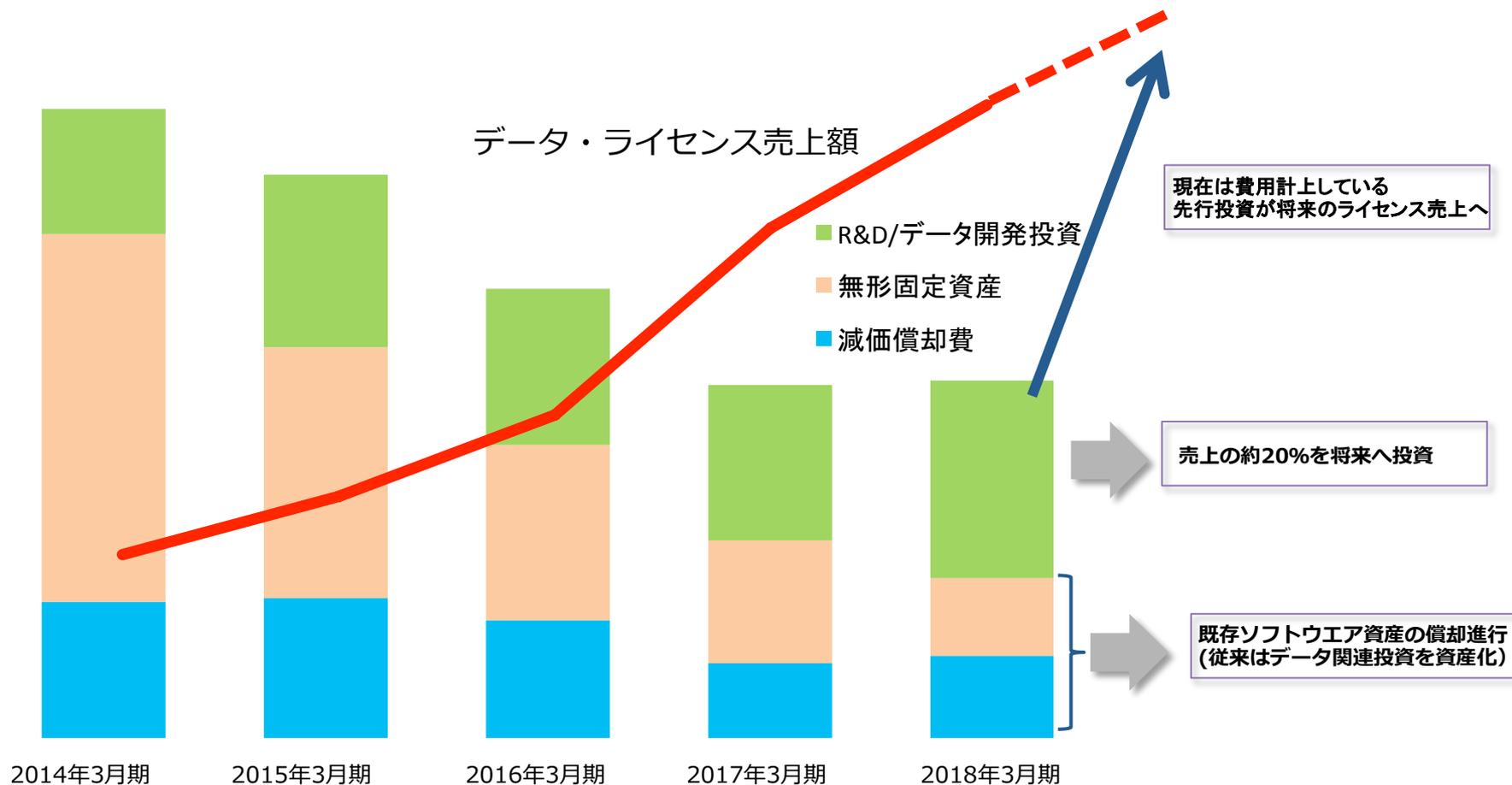
	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期
粗利額	153	426	552	609
粗利率	8.5%	24.3%	32.3%	38.0%



# 1.2018年3月期決算

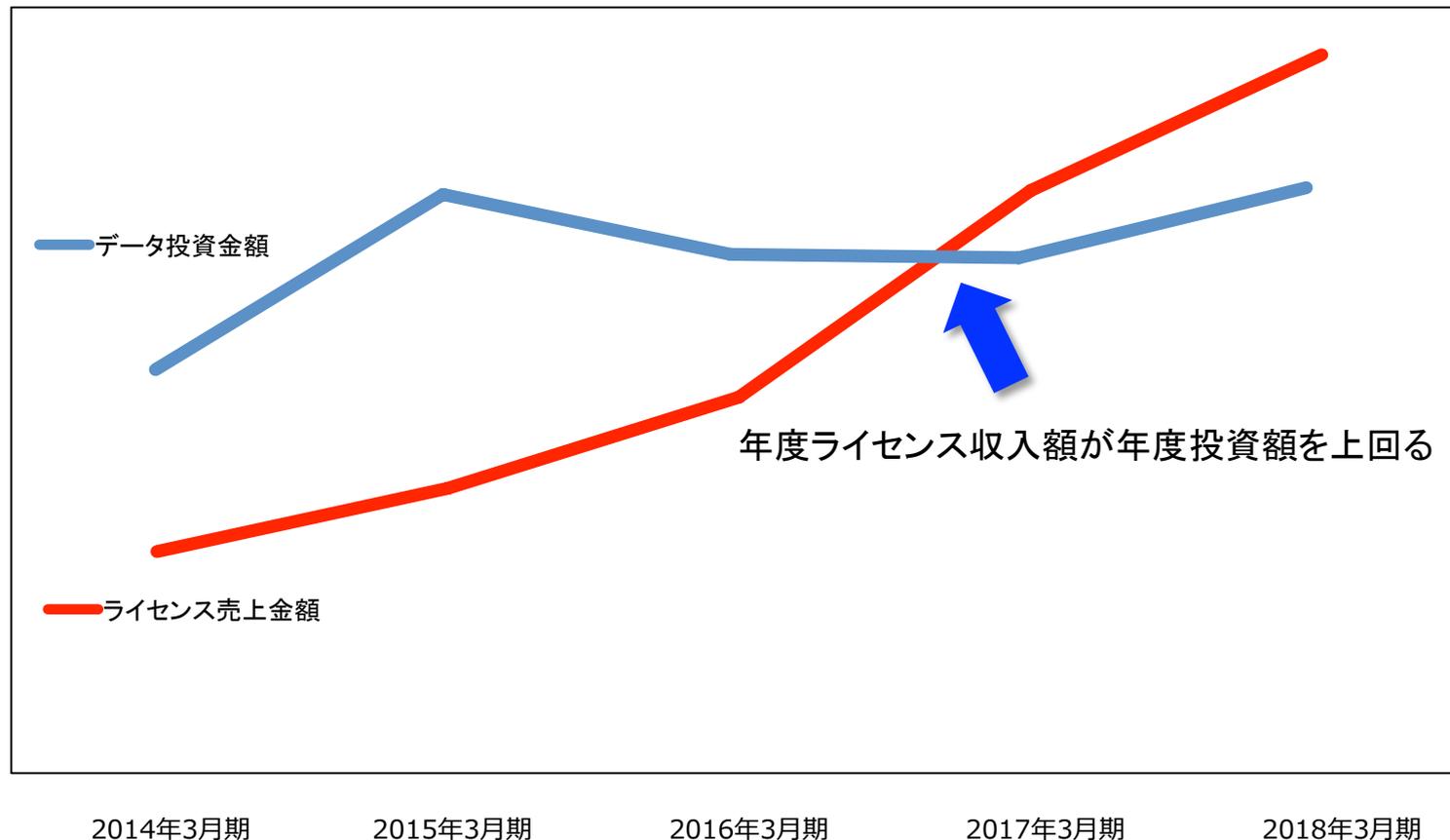
## -過去5カ年 先行投資とライセンス売上推移

### 継続的なR&D/データ関連投資によるライセンス売上の拡大



# 1.2018年3月期決算 -過去5カ年 データ投資の内訳

年間ライセンス売上、投資額を上回るサイクルへ



# 1.2018年3月期決算 -期初コミットメントに対する結果

## 売上・利益

開発売上中心から自社プロパティによるライセンス事業中心へのモデル転換進展  
売上は開発売上減少要因にて期初予想に届かず（達成率93%）  
営業利益はライセンス売上拡大により期初予想を51%上回る

## 粗利率

前年32%に対する期初目標36%を超え38%まで伸長

## ライセンス事業拡大

前年比25%増加にて売上40%超まで拡大  
放送関連、美容関連など新規分野へのデータ・ライセンス提供もはじまる

## 積極投資による実証実験、プロトタイプ開発の推進

感性AI・データ開発関連の先行投資積極化  
R&D,データ関連投資は売上の20%以上まで拡大、実証実験/モック開発進展

# 1.2018年3月期 -BS（貸借対照表）について

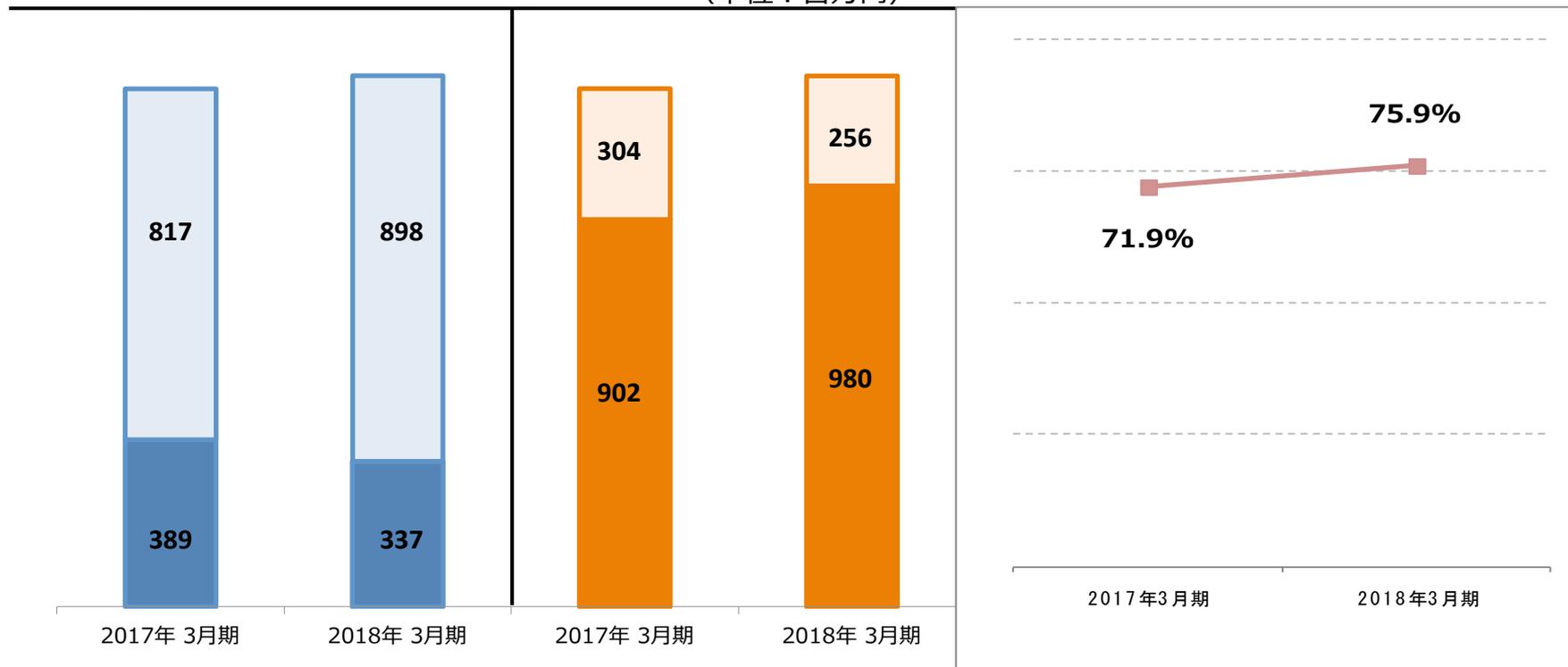
無借金、自己資本比率75.9%

## 財務基盤強化続く 財務戦略の選択肢広がる

### BS推移

(単位：百万円)

### 自己資本比率推移



■ 固定資産   ■ 流動資産   ■ 純資産   ■ 負債

# 1.2018年3月期 -拡大するデータライセンス

ライセンス提供実績（一部）※当社HPより抜粋

取引先企業名	サービス名称
	
HJホールディングス株式会社	
	
	
	 <small>powered by </small>
	ビデオパス
	うたパス
	
	作品情報API
	
	
	
楽R天	楽R天 ブックス
	
	
	

レコメンド/データ提供 ➡ 分析・AIサービス提供へ



国内有力サービスで提供実績広がる



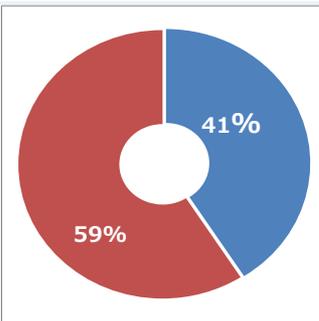
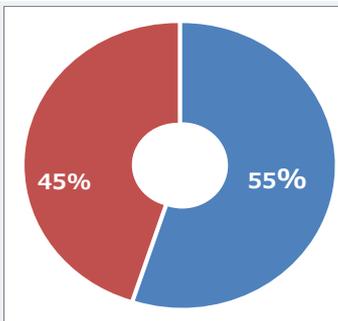
国内最大級感性（エンターテイメント）データベース

## 2. 2019年3月期決算

## 2.2019年3月期決算 -2019年3月期業績予想

大きな成長に向けたラストイヤーという位置づけ  
積極的な事業モデルシフトおよび投資継続へ

(単位:百万円)

	2018年3月期 (参考)	2019年3月期 業績予想
売上高	1,604	1,600
営業利益	68	50
経常利益	67	48
ライセンス 売上比率		
投資額	対売上20% 目処に実行	対売上25% 目処に実行

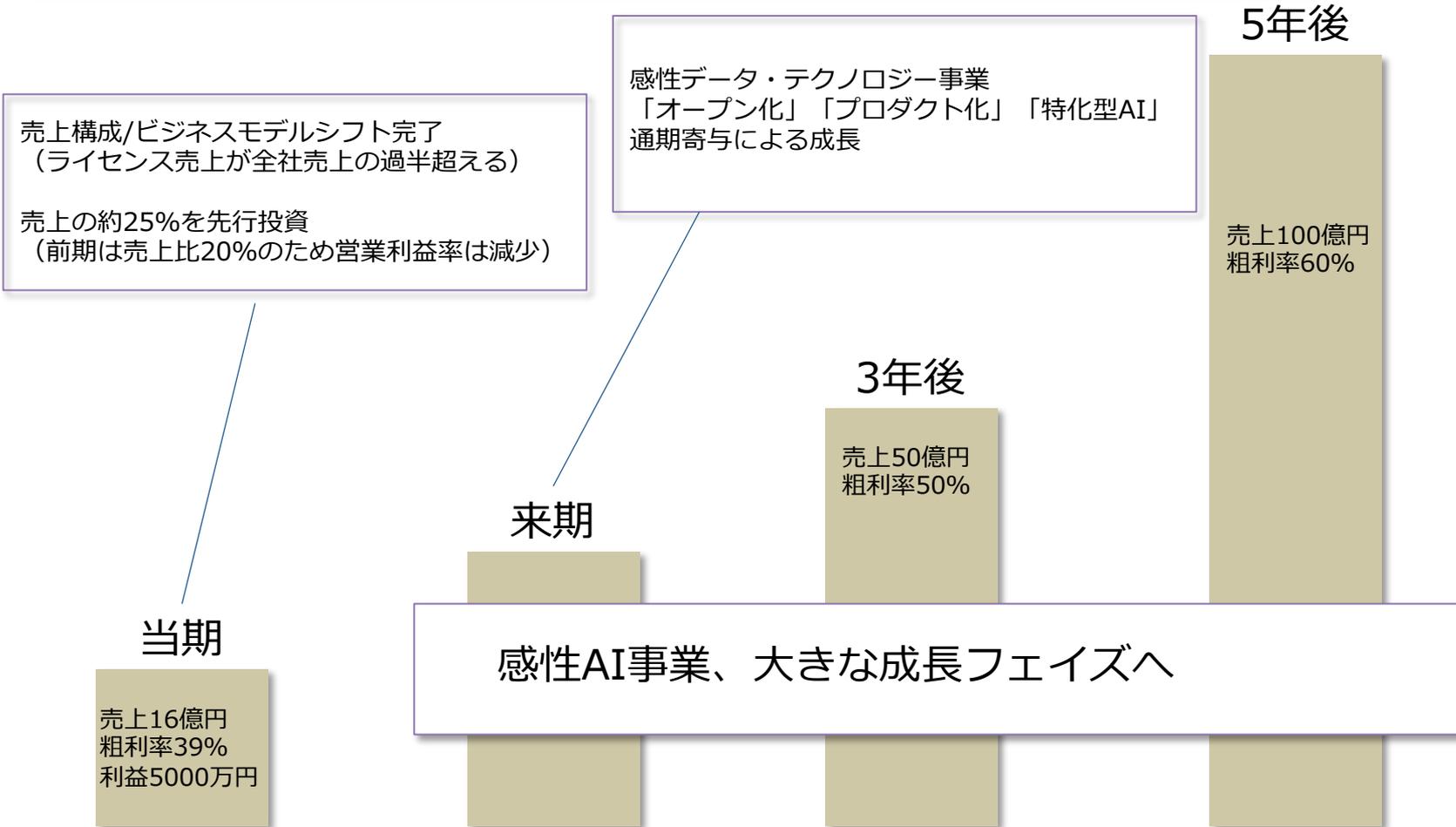
開発収入型からライセンス収入型へ  
ビジネスモデルシフトより進む

自社プロパティ・ライセンスによる  
収益率向上も投資拡大へ

売上の50%以上をライセンス収入  
で占めるビジネスモデルへ

来期の大きな成長に向けた  
R&D/データ関連の積極投資拡大

## 今期の位置づけ：来期の大きな成長に向けたラストイヤー



## オープン化

自社プロパティのオープン化  
データ利活用先を一気に拡大計画

## プロダクト化

オープン化によるビジネスモデルの多様化  
を実現するプロダクト展開

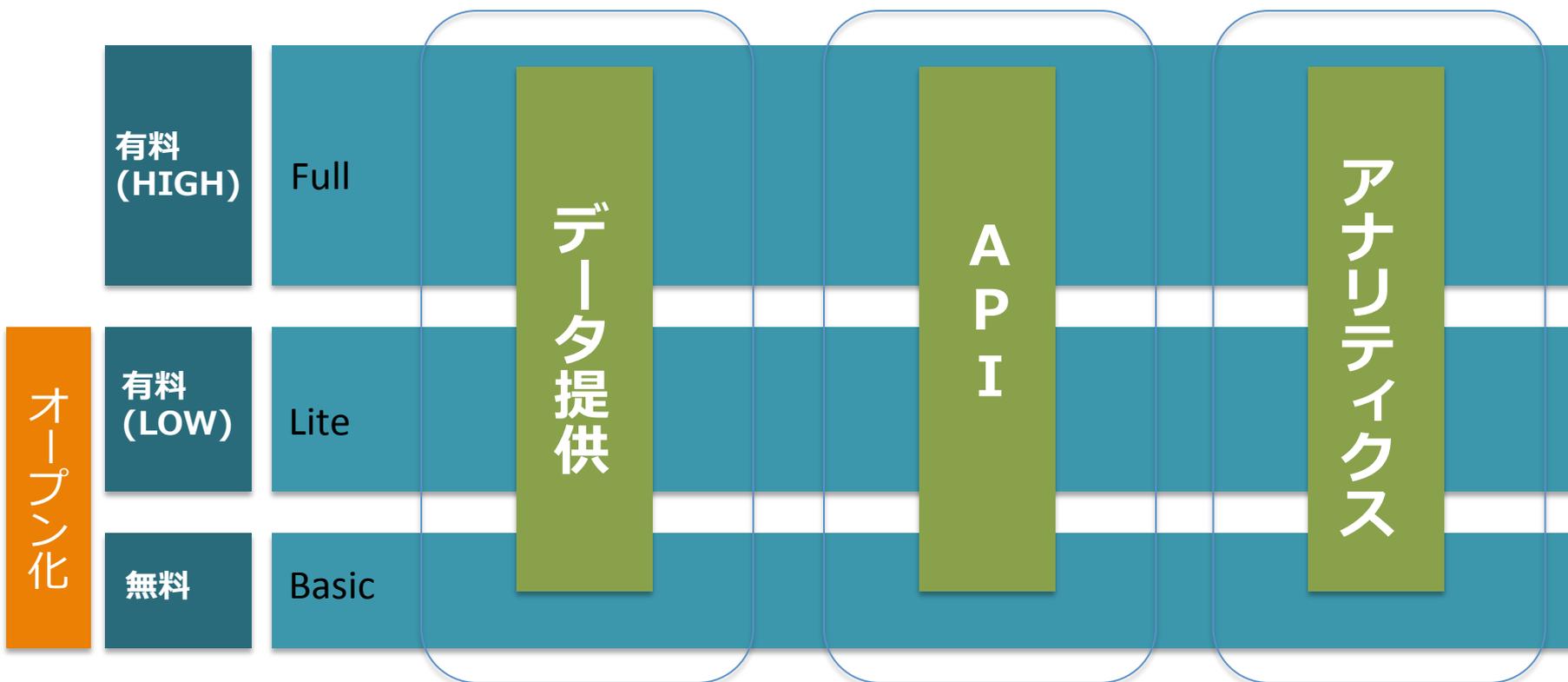
## 特化型AI

用途を展開した専門的なエージェント開発・展開

# オープン化

無料・ライト有料・フル有料モデル

“オープン化→利用者を一気に獲得”



# プロダクト化

オープン化実現に向け各データ開発/アナリティクス機能をツール化

プロダクト特徴 **“感情・感性を見える化”**

感性メタ付与

プランニング

分析

感情/感性  
可視化・分析  
ツール  
(ex dash board)

予測

レコメンド

調達支援

パーソナライズ

制作支援



# プロダクト化

## 感性メタ付与



分析

レコメンド

パーソナライズ

予測

調達支援

プランニング

制作支援



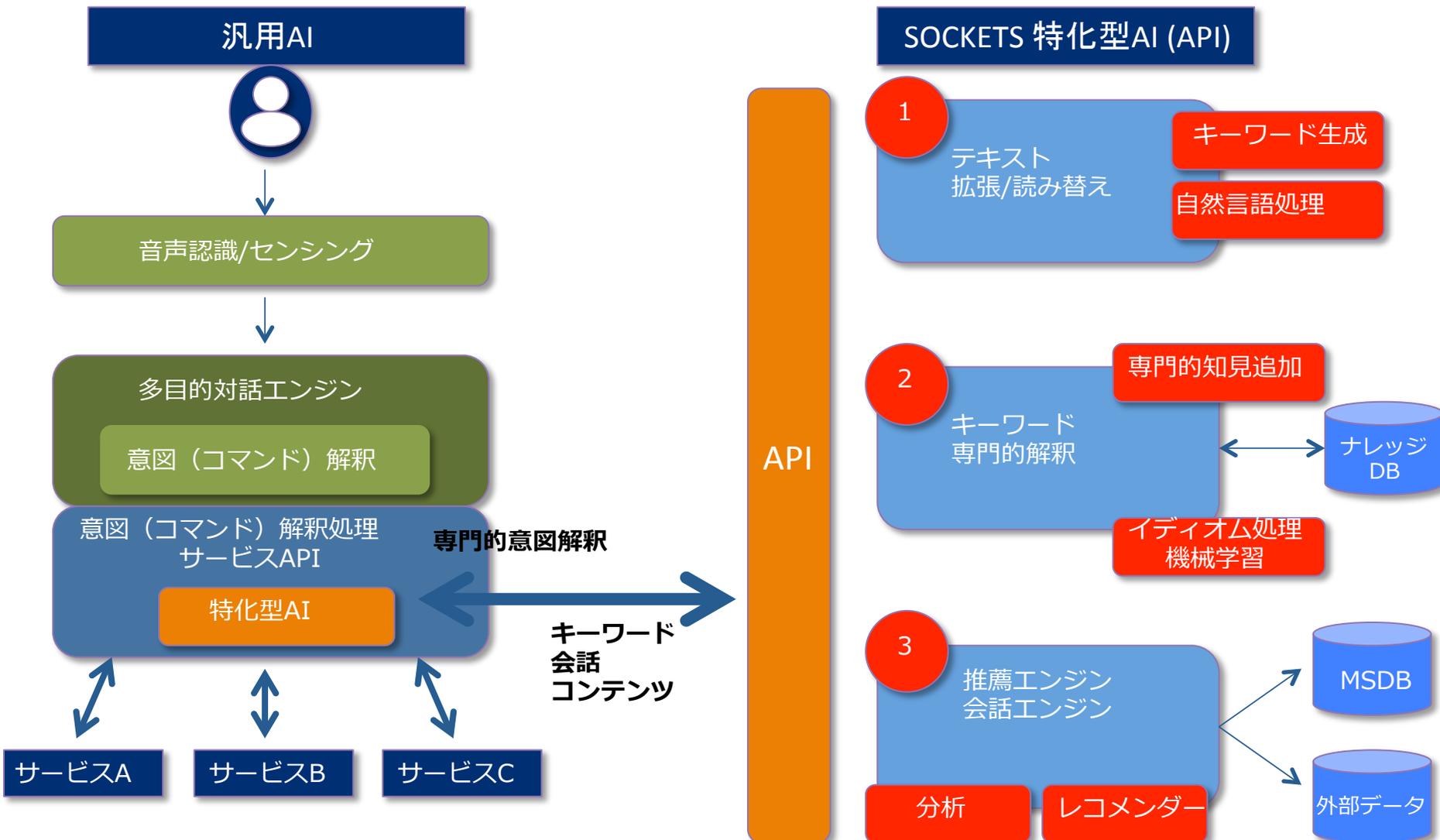
収益機会・規模増

## ビジネスモデル

月額ライセンス  
20万円～100万円

月額ライセンス  
50-250万円  
Or 都度/レベニューシェア/成功報酬etc

### 専門的なソケット特化型AIと既存の汎用的AIシステムとの連携イメージ



### 特化型AI展開イメージ -多様なIoT/汎用AIと連携

#### ソケット 特化型AIプラットフォーム

- ・国内最大感性データベース(MSDB)
- ・自然言語処理
- ・機械学習/深層学習
- ・専門辞書
- ・イディオム処理

等を活用した分野別特化型AI

#### ビジネスモデル

月額ライセンス

従量制ライセンス

(ユーザー数、端末数、クエリ数など)

API

汎用AIエージェントA



スマートフォン



AIスピーカー

API

汎用AIエージェントB



スマートデバイス



家電

API

汎用AIエージェントC



ウェアブルコンピュータ



ロボット

API

汎用AIエージェントD



コネクテッドカー

## 今期、大きな成長に向けたラストイヤーという位置づけ

### ビジネスモデルシフト完了の目処

-売上の55%以上をライセンス売上モデルに

### 積極投資

-売上の約25%をR&Dおよびデータ関連に先行投資実行

### オープン化

-自社プロパティのオープン化によりデータ・テクノロジー利用者を一気に拡大へ

### プロダクト化

-オープン化の実現のために感情・感性を可視化するプロダクト展開

### 特化型AI

-分野・用途特化型のAI開発進め、汎用的なAIとの連携モデル確立へ

# 3. 中期展開について

# 人の感情、感性に寄り添うテクノロジー

エンターテインメント×テクノロジー発

感性マーケティング行

#### エンターテイメント発、あいまいな感情・感性を理解するAI開発

- ソケット感性AIは、用途に特化した意図解釈から意図解決までを一元提供する総合ソリューションです。
- ソケット感性AIは、インプット/アウトプットの定義に縛られることはありません。
- 入力された要望の意図を解釈し個々のニーズにあった情報やコンテンツをその選択理由と共に出力します。
- これらは今後飛躍的に普及することが見込まれるIoT関連サービスにとって重要かつ必須なアーキテクトであり自社ですべてを開発してきたソケットならではのアドバンテージとなります。



#### ソケットAIの曖昧な要求を解釈する3つの基本アーキテクト

- **Intents** : 会話等の意図を解釈しその要求を明確にする
  - 「今日は疲れたな」 → 癒されたい、共感してもらいたい…
  - 「もっと優しい感じで」 → 趣向の意図表現、現状の変更、
- **Entities** : 要求の対象となる情報・コンテンツを明確にする
  - 「今日は疲れたな」 → 癒やし効果のあるコンテンツの選択
  - 「もっと優しい感じで」 → 優しいの解釈、テーマ変更
- **Dialogs** : 対話を含めた最終的な出力の流れを設計する
  - 「今日は疲れたな」 → 共感の会話、情報・コンテンツ抽出
  - 「もっと優しい感じで」 → 変更の意図説明、情報・コンテンツ抽出

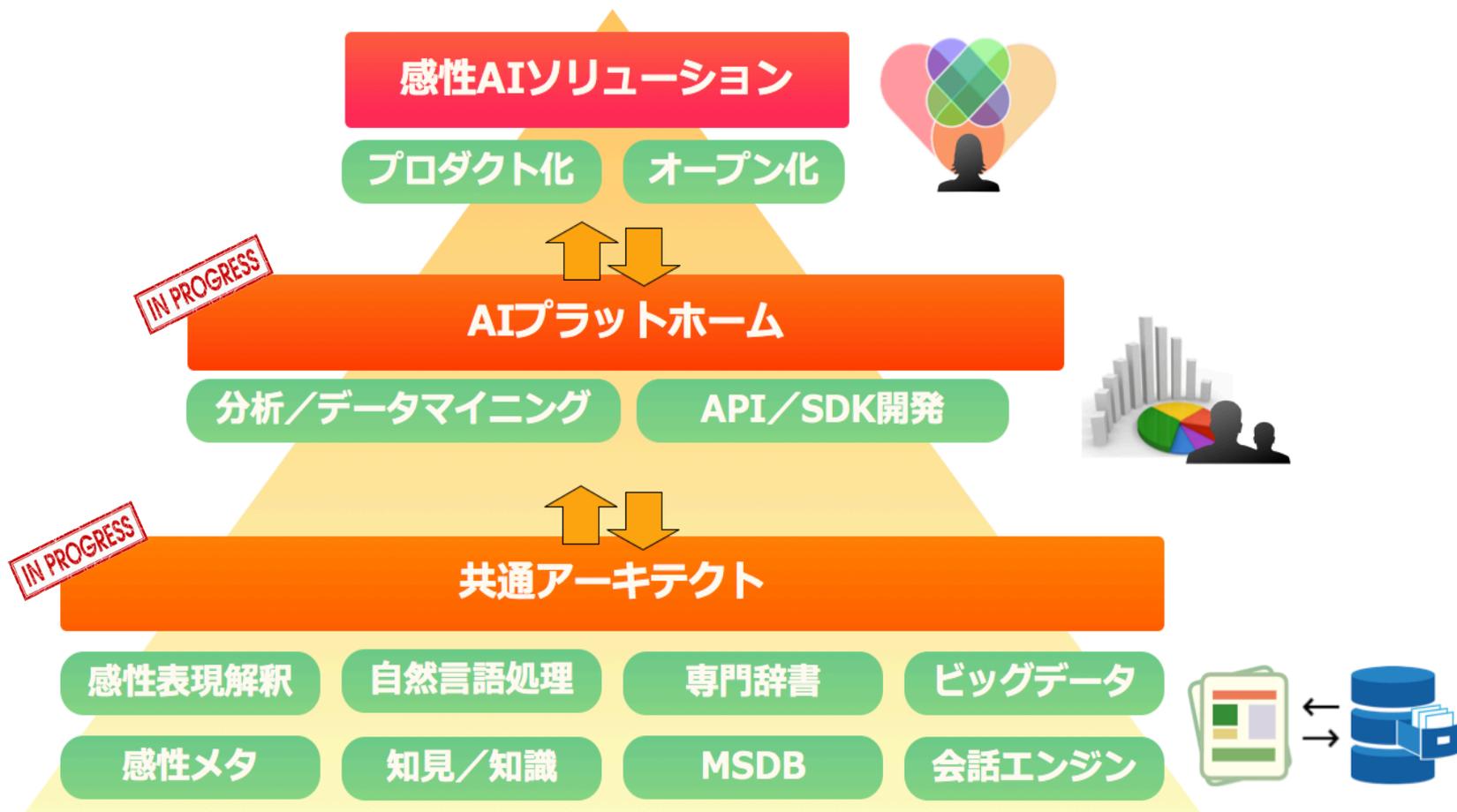
### 3.中期展開について

## -R&D ソケット感性AIアーキテクト開発状況

## ソケット感性AIアーキテクトプラットフォームの整備

### 2018年、ソケット技術ソリューションのオープン化スタート！

感性AIソリューションを1つのゴールとしたソケットテクノロジーのオープン化/プロダクト化に向けて既存の基幹技術の統合/効率化をすすめ、より生産効率の高いアーキテクトプラットフォームの構築に着手しています



### 3.中期展開について -ビジネスモデル・ステップ

## 感性AI オープン化×プロダクト化

メタ  
付与



分析/予測  
パーソナライズ  
マーケティング支援



特化型  
AI



生活  
提案  
サービス  
-未来の広告-

#### ビジネスモデル

##### 第1段階目標

メタ付与 (月@25万~月@80万) × 100ライセンス (年間約5億円~)

##### 第2段階目標

バリューサービス (月@100万円~) × 20ライセンス (年間約5億円~)

##### 第3段階目標

感性マーケティング@x円×X00万viewー/日 (年間約50億円~)

### 3.中期展開について（5年後イメージ）

## 感性AI（=人の感情・感性を理解するテクノロジー）で QOL(Quality of LIFE)提案企業へ

レコメンド  
パーソナライズ  
専門検索

音楽・映像系にて広がり  
一般商材部門においても  
感情・感性分析/サービスを  
コアに拡張

15億円

データ提供  
各種分析サービス  
ツールライセンス

音楽・映像系で独自地位  
一般商材部門において  
プロダクト化・オープン化  
感性分析サービス・  
ライセンスで成長

15億円

特化型AI  
サービス

エンターテインメント系の  
専門的AIから多様な分野の  
AI開発  
  
家庭用IoTはじめ自動車まで  
様々なエージェントと連携

20億円

ライフスタイル  
提案サービス  
(広告関連)

専門性/センスを会話ベース  
でコミュニケーション可能  
な感性AI活用。Quality of  
LIFEを実現するクロス・  
エクスペリエンス型の  
新しい広告関連ビジネス  
開発・提供

50億円

クリエイティブ  
サービス

レーベル事業  
映画制作  
ドラマ制作  
イベント事業  
マネージメント事業  
  
などQOLクリエイティブ

α億円

売上100億円- / 営業利益25-30億円-

# 人の想像力をつなぐ

by

感性データテクノロジー

本資料における予想数値等は、発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります

### 【お問い合わせ先】

株式会社ソケット

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目23番5号

窓口：コーポレート本部IR担当

Tel : 03-5785-5518 Fax : 03-5785-5517

E-mail : [ir@sockets.co.jp](mailto:ir@sockets.co.jp)